

健診から予防医療へ



社会福祉法人

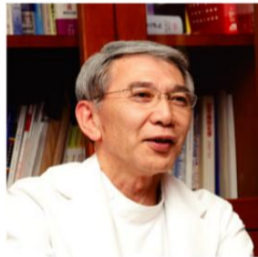
恩賜財団 済生会熊本病院 予防医療センター



済生会熊本病院 院長
副島 秀久

医療における予防の役割

高齢化と保険財政の硬直化がすすむ中で、今後、医療における「予防」の役割・意義はさらに大きなものとなります。今や医療は「治療」から「予防」の時代に変わりつつあると言っても過言ではないでしょう。疾病予防自体も非常に進んでおり、個別性に合わせた対策が可能になってきています。このような変化を見据え、2012年4月1日より施設名称を「健診センター」から「予防医療センター」に変更し、積極的に「予防」に力を入れていきたいと思ひます。



予防医療センター センター長
菅 守隆

予防医療の新たなる挑戦

質の高い最先端の検査法と高い技術で1人1人に合った健康診断を目指します。年に1度の健康診断だけに終わらないよう、かかりつけ医の先生方や地域中核病院、運動施設などと積極的に連携をして、地域一体となり、皆様の健康管理を行っていきたくて考えています。病気の早期発見・予防、健康管理に当センターをご活用いただけるよう、これからも情熱を持って予防医療に取り組んでいきたいと思ひます。

主な事業内容 ●2日間ドック ●日帰りドック ●がんドック ●脳ドック ●PET/CT検診 ●大腸CT検査 ●会員制健康クラブ など



社会福祉法人
恩賜財団 済生会熊本病院 予防医療センター

〒861-4193 熊本市南区近見5丁目3番1号
TEL.096-351-1011 FAX.096-351-8782
<http://www.sk-kenshin.jp>



2012年4月1日、済生会熊本病院「健診センター」は「予防医療センター」に名称変更を行いました。